令和 5 年 度

教 育 行 政 方 針

碧 南 市 教 育 委 員 会

はじめに

令和5年第1回碧南市議会定例会の開会にあたり、教育委員会を代表して、令和5年度の教育行政方針と主要な施策の概要を申し上げ、議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

教育長に就任し、間もなく6年が過ぎようとしております。皆様のご支援をいただきまして、教育行政を推進することができましたことを、心よりお礼申し上げます。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、小中学校の様々な活動に制約が生じましたが、感染症対策をしっかりと行う中で、修学旅行やみどりの学校、運動会や体育大会等の各種行事を適切に行うことができました。これもひとえに、家庭や地域、関係団体の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝しております。令和5年度におきましても、感染状況を見ながら、各種行事の開催を判断してまいります。

また、令和5年度から、休日部活動の地域移行が段階的に始まります。部活動の地域移行が進めば、児童生徒にとりましては専門的な技術指導が多く受けられるメリットがあり、また、教師にとりましては肉体的・精神的な負担の軽減が図れるメリットがあります。その一方で、指導者の確保や教師との関わり方等様々な課題があります。国や県の方針、他市の動向に注視しながら、取り組んでまいります。

さて、令和2年2月から約3年間、収蔵庫等増設・改修工事のため休館しております藤井達吉現代美術館ですが、ようやく5月2日にリニューアルオープンを迎えることとなりました。まず初めに、碧南市制75周年記念事業及び開館15周年記念として「リニューアル記念展 碧い海の宝箱 達吉からはばたく未来」を開催してまいります。今後も市民の皆様に楽しんでいただき、市外からもたくさんの方々にお越しいただけるような魅力ある企画展を計画してまいります。

令和5年度につきましても、第6次総合計画の基本施策及び第2期碧南市教育大綱の目標であります「人と文化が育ち・支え合うまち」の実現のために、誠心誠意取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

主な施策

碧南市教育大綱に掲げます施策の方針に沿って、令和5年度に実施する施策の中で、主な施策について述べさせていただきます。

はじめに「**学校教育**」の分野でございます。

一つ目、「**教育内容や環境の充実**」としまして、

本市においては、児童生徒一人一台のタブレットが整備され、授業での活用とともに、週末や長期休業日に持ち帰り、家庭学習での活用にも取り組んでおります。ICT機器の活用は、おおむね順調に進んでいると受け止めておりますが、今後一層ICT機器が効果的に活用できるよう進めてまいります。

また、昨年度より大規模校（南中学校、新川小学校）に配置している養護教諭非常勤講師を引き続き配置し、市内全小中学校の児童生徒が安全安心な学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

二つ目、「**支援の必要な児童生徒への支援の充実**」としまして、

ほっぷ倶楽部（適応指導教室）を、ものづくりセンターから文化会館に移転いたします。今までよりも市の中央部に位置し、利便性が高まることで児童生徒への支援の充実を図ってまいります。

また、日本語初期指導教室を昨年同様開設するほか、外国人等通訳のできるスクールアシスタントを各小学校へ1名配置することで、引き続き支援の充実を図ってまいります。

三つ目、「**学校施設の整備・充実**」としまして、

老朽化した新川中学校柔剣道場卓球場の屋根・外壁改修工事、中央小学校校舎の屋根防水改修工事及び棚尾小学校北館のトイレ洋式化等の改修工事を行い、児童生徒の安全確保と学習環境の改善を図るとともに、学校施設の長寿命化を図り、適切な管理に努めてまいります。

次に「**生涯学習・スポーツ**」の分野でございます。

一つ目、「**地域と連携した生涯学習の推進**」としまして、

市制75周年事業として、子どもたちが未来の自分に手紙を送るタイムカプセル郵便事業、田んぼで様々な遊びを行うどろんこまつり事業を企画しており、関係団体へ事業補助や運営支援を行うことで、地域と連携した生涯学習を推進してまいります。

二つ目、「**生涯学習機会の拡充**」としまして、

デジタル化社会に対する不安解消のため、スマートフォン等のデジタル機器の操作方法を学ぶ、お助けスマホ教室を開催する等、市民ニーズに対応した魅力ある文化講座を実施してまいります。

三つ目、「**スポーツに触れる機会の拡充**」としまして、

碧南緑地ビーチコートにつきまして、皆様に、より親しまれるようコートの愛称を募集してまいります。また、フォトスポットとなるような看板を設置し、全国にビーチコートやビーチスポーツを発信することで、利用促進を図ってまいります。

四つ目、「**生涯学習・スポーツ施設の維持管理・整備**」としまして、

南部市民プラザのエレベーター改修、大浜公民館の施設照明、各中学校のグラウンド・テニスコート及び臨海公園グラウンド・テニスコートの夜間照明をLED化することで、利用者の利便性を図り、市民の生涯学習意欲の向上やスポーツに親しむ環境を整えてまいります。

次に「**芸術・文化**」の分野でございます。

一つ目、「**自主運営事業の充実**」としまして、

文化財課では、美術館を会場に歴史系企画展「生誕160年 清澤満之の世界展」を開催し、碧南ゆかりの人物を顕彰してまいります。

二つ目、「**施設の整備**」としまして、

芸術文化ホールでは、楽器用大型エレベーター改修及び楽器庫空調機更新を実施し、音楽や演劇等の専門性の高い文化芸術を学ぶ機会を提供してまいります。

また、海浜水族館では、空調設備の更新を行い、来館者の皆様が快適に観覧できる空間づくりに努めてまいります。

三つ目、「**施設の特徴を活かした運営**」としまして、

藤井達吉現代美術館では、藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、国内外の優れた美術作品、この地方を中心に活躍した作家や芸術文化に焦点を当てた魅力ある企画展の開催を予定しています。市民の芸術文化の向上を支援するとともに、まちづくりの拠点施設として、街のにぎわいの創出にも繋げてまいります。

また、海浜水族館では、夏に「毒を持つ生物」、春に「卵を守る生物」をテーマにした特別展を開催し、生物の展示を通して楽しみながら学び、自然への興味や生物多様性の重要性を伝える取り組みを進めてまいります。

以上、ここに掲げました主な施策を始めとし、継続事業も含めた様々な教育施策につきましては、今後も引き続き、家庭や地域、関係団体の皆さまのお力をお借りしながら取り

組んでまいります。また、令和5年度は、市制75周年を迎え、教育委員会でも協賛事業を行う予定であります。多くの方に満足していただける事業を開催し、碧南市の教育行政の発展に努めてまいります。

今後も変わらず、議員の皆様や市民の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます、令和5年度の教育行政方針といたします。